【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年4月30日(2020.4.30)

【公開番号】特開2019-136578(P2019-136578A)
【公開日】令和1年8月22日(2019.8.22)
【年通号数】公開・登録公報2019-034
【出願番号】特願2019-103040(P2019-103040)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和1年12月26日(2019.12.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行する遊技機であって、
前記遊技機は、所定の静止画像や動画を表示可能な演出表示装置と、装飾体とを有する遊技盤を備え、
前記装飾体には、発光体を含む複数の電子部品が実装される装飾基板が備えられており、
前記装飾基板は、前記発光体が実装される表実装面と前記発光体が実装されない裏実装面で構成され、
前記装飾基板の表実装面に設けられる白色塗膜と、該白色塗膜上に黄色塗料で形成されて前記発光体と対応する表記部とを有し、
前記装飾基板の電子部品には抵抗器が含まれており、該抵抗器は裏実装面にのみ実装される、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
従来、発光体が実装される装飾基板が取り付けられた遊技機が提案されている（例えば、特許文献１）。このような発光体による発光演出を用いたバリエーションのある演出を遊技者に提供している。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
【特許文献１】特開２０１６－１５４６７６号公報（段落［００１９］、図５）

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、近年では、発光演出にて遊技興趣の低下を抑制する新たな実施態様が望まれている実情にある。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制することができる遊技機を提供することにある。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記した目的を達成するために、本発明は、
抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行する遊技機であって、
前記遊技機は、所定の静止画像や動画を表示可能な演出表示装置と、装飾体とを有する遊技盤を備え、
前記装飾体には、発光体を含む複数の電子部品が実装される装飾基板が備えられており、
前記装飾基板は、前記発光体が実装される表実装面と前記発光体が実装されない裏実装面で構成され、
前記装飾基板の表実装面に設けられる白色塗膜と、該白色塗膜上に黄色塗料で形成されて前記発光体と対応する表記部とを有し、
前記装飾基板の電子部品には抵抗器が含まれており、該抵抗器は裏実装面にのみ実装される、
ことを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
本発明の遊技機においては、遊技興趣の低下を抑制することができる。